



初
勝
利



チャレンジデー

対戦結果

関川村
参加率 50.8%

福岡県大任町
参加率 45.5%

集落別結果

1位	松ヶ丘	81.48%
2位	若山	56.76%
3位	松平	56.36%
特別賞	高田	

上記集落については後日表彰します

自治体間で住民の運動参加率を競い合う「チャレンジデー2018」が、5月30日に開催されました。関川村の参加率は50・8%で銀メダル（参加率40~60%）を獲得、福岡県大任町と対戦し、見事勝利を收めました！

当日は、早朝のラジオ体操やウォーキングにはじまり、グラウンド・ゴルフや太極拳、ズンバ、よさこいなど村内各施設で運動が行われました。

また、豊田合成トレーフエルサ所属の近裕崇選手（大島）他2選手が村民会館アリーナでバレーボール教室を、ふれあいどうむでは、元プロ野球選手の青島健太氏が野球教室をそれぞれ実施、チャレンジデーを盛り上げてくれました。

大勢の皆さんに参加いただき、村が大変盛りあがりました。これを機会に健康づくりへの運動を継続しましょう。





関川村の キラリと光る 企 業 紹 介

No.3

昨年看板を新しくした際の写真



関川村内にある企業を紹介します。このコーナーでは、各企業の担当者に登場してもらい、会社の概要や業務内容などについて、お話を伺います。

▲高橋正衛代表理事組合長
(前列右から2人目)

私たち森林組合の仕事は、地域の森林整備の担い手であること、そして出資者である組合員に貢献する事です。組合員のみなさまには事業、運営に関心を持ってもらうことが大切です。

そのために日々の事業内容を知らせる広報の発行や、チェーンソーの目立て、間伐の講習会等さまざまな取り組みを実施しています。

さらに山林の管理を任せてもらい、組合所有の高性能林業機械を有効利用し、低コストで効率よい作業を実施し、生産性を上げ、多くの利益還元ができるよう役職員一丸となって努力しています。



目立て講習会のお知らせ

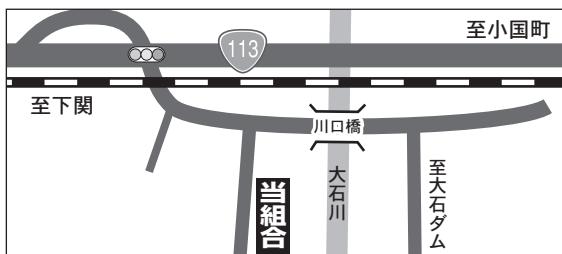
日時：平成30年7月21日
9:00～12:00
場所：関川村森林組合
参加費：1000円（昼食含）
申込締切：7月10日
問い合わせ：64-1249

「山はきれいにしたいけど、
木々を伐ることによって、よ
り多くの光が降り注ぎ、健全
に成長できるようになります。
間伐は、木々の密度を調整す
るために作業であると同時に、
価値の高い木材を生産する上
でも欠かせません。

自ら負担が気になる」という
山主さんもいらっしゃると思
いますが、間伐が補助事業に
なる場合、事業費の一部を補
助金でまかない、木材を販売
することで場合によつては山
主さんへの収益還元も可能に
なります。まずはお気軽にご
相談ください」と話してください
ました。

関川村森林組合

住 所：上関1021-3番地
代 表 者：代表理事組合長 高橋 正衛（大石）
従業員数：28名（男22名、女6名）
創業年：1961年（昭和36年）
会社概要：森林整備事業



業務課平田澄人さんに話
を聞きました。
「平成10年から入組して21年
になりました。

私の主な仕事は森林施業の
管理・素材販売、請負や県発
注事業などです。

健全な森づくりには間伐が
欠かせません。木々は、成長
してくると林の中が混み合い、
隣同士で枝葉が重なり合うこ
とになります。このような状
態では、枝を広げることが難
しく、お互いに成長を阻害し
てしまいます。そこで一部の
木々を伐ることによって、よ



▲伐採の様子